

第43回 地域の声検討会の概要について

皆さまからいただいた声を受け止め、昨日よりも今日、今日よりも明日の安全レベルを高めるために、今後の業務運営に活かしてまいります。

引き続き、地域の皆さまとの対話を行うとともに、迅速かつ正確な情報公開に努めます。

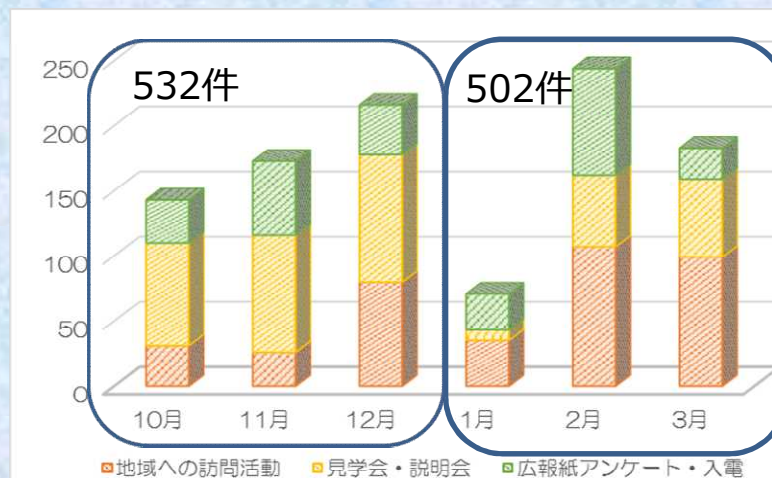
地域の皆さまからの声 502件 をいただきました (平成29年1月~3月)

発電所見学会・当社社員による訪問活動・発電所へのお電話・広報紙「ニュースアトム」のアンケートでいただいた声など、皆さまから多くのご意見・ご要望をいただきました。

主な声の内容

- 信頼回復には、コミュニティセンター、町内会単位で説明会を開催した方が良い。地域の皆さまへの説明会のような大型説明会は参加しづらく質問も言い出しにくい
- 様々な報道により、一般の方は東電を信用できなくなっている
- 未だ東電の地域目線は無い。福島事故を他人事のように捉えているから、いつまでも体質が変わらない

いただいた声の件数 (平成29年1月~平成29年3月)



今後の活動方針

いただいた声を踏まえ、引き続き、以下の取組に努めてまいります。

- 地域説明会を補完する中規模、小規模説明会を開催することで、より多くの地域住民が参加できる機会を設ける
- 積極的に出向く広報を行い、地域の一人一人にきめ細かな情報発信をする
- 発電所員に地域の声を知ってもらうことで、地元本位・地元目線の発電所運営に努める

